

電動車いすの安全性に関する調査について（趣旨説明）

1. 趣旨

製品評価技術基盤機構（NITE）には、これまでに高齢者が屋外等で移動手段として使用する電動車いすにおいて死亡事故等の重大事故が多く寄せられている。

このため、現在、市販されているハンドル形電動車いすを試買して、JIS規格等への適合性を調査し、市販品の安全性能の実態を把握します。また、実際に生じた事故状況を想定した試験条件を設定して調査を行い、事故の再発防止・未然防止の観点から電動車いすの安全性に課題があるかどうかを調査し、改善点等を検討する。

この検討を行うためにNITEに電動車いす安全研究会を設置する。

2. 試買テストの実施

市販されている日本製、外国製のハンドル形電動車いすを試買して、JIS T 9203（電動車いす）に規定されている安全項目への適合状況を調査する。また、現行のJISの試験方法に規定されていないものの、事故状況を想定した条件設定の再現試験を行い、安全性を確保する上で必要と判断される課題、改善点等を調査する。

3. 電動車いす安全研究会の開催

電動車いすの安全性に関する事項について関係各位から意見聴取・意見交換などを行うために使用者、製造者、検査機関、商業施設等の管理者、行政機関などからの委員で構成される電動車いす安全研究会をNITEに設置して平成20年3月末までに2回開催する。

4. とりまとめ

調査結果を踏まえて、市場品の安全性及び問題点について取りまとめるとともに、事故の再発防止・未然防止の観点から課題、改善点等を取りまとめる。